

U. S. Steel Košice の直接保有化について

USSK を、日本製鉄のグローバル戦略における欧州の中核拠点として位置付け

2026年10月1日付で日本製鉄が直接出資する体制へ移行

社名は「Nippon Steel Slovakia s. r. o.」へ変更予定

欧州事業への長期コミットメントを一層深め、欧州域内の経営・運営体制を強化

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）は、本日、United States Steel Corporation（以下、US スチール）の100%子会社でスロバキアの事業拠点である U. S. Steel Košice, s. r. o.（以下、USSK）について、日本製鉄による直接出資（日本製鉄の100%子会社）体制へ移行することを決定しました。

USSK は、1965年の操業開始以降、自動車、電機、容器、エネルギー、建設、サービスセンター等、中東欧を中心に、幅広い分野への鋼材供給を通じて、欧州の産業発展に貢献してまいりました。

日本製鉄は、US スチール買収後より、USSK がこれまで培ってきた、立地優位性、多様な薄板製品ポートフォリオ、顧客基盤、優れた労働力、健全な設備等を基盤に、技術、人材、営業・購買ネットワーク等の共有・連携強化を通じて、USSK の競争力の更なる向上に取り組んでいます。

欧州の鉄鋼市場は、中国・米国に次ぐ世界第三位の規模を持つ市場であり、日本製鉄が最先端の商品技術を活かせる高級鋼需要の大きい成熟した市場です。特に、中東欧においては、今後も経済成長が見込まれるとともに、需要家製造拠点の移転による高級鋼の需要増加が期待されています。

欧州は、脱炭素化の動向や地政学上の不確実性等、大きな構造転換期を迎えています。一方で、関税・セーフガード・CBAM 等による域内自給率の高い市場でもあり、インサイダーとして伸長する需要を捕捉することが重要です。

今般、直接出資体制への移行により、日本製鉄のグローバル戦略における欧州中核拠点としての USSK の位置付けをより明確にし、日本製鉄が欧州事業における収益力向上と事業規模成長をより直接的に推進します。本体制移行は、2026年10月1日を予定しており、同日、社名を「Nippon Steel Slovakia s. r. o.（略称；NSSK）」に変更する予定です。

今回の体制移行を通じて、US スチールは、米国市場に経営資源を集中し、競争力強化に注力することとし、欧州においては、日本製鉄の直接出資による経営体制を整え、グループの経営リソースを活用することで、持続的な利益成長を目指していきます。

日本製鉄の代表取締役副会長兼副社長であり、US スチールの取締役会長を兼任する森高弘は、次のように述べています。「USSK の60年に及ぶ優れた操業・発展の歴史、また、2000年以降のUS スチールのもとでの事業運営に対し、心より敬意を表します。今後、日本製鉄はUSSK に対して、最先端の技術と経営リソースの投入をさらに進め、経営基盤の強化を図るとともに、脱炭素施策を含む投資についても検討してまいります。これらを通じて、欧州の産業およびお客様への貢献を果たしていきます。」

US スチールのデイビッド・ブリット CEO は、次のように述べています。「USSK は2000年以降、US スチールのグローバル事業において重要な役割を担い、市場サイクルの変化や厳しい事業環境の中でも力強い操業実績を発揮してきました。USSK の従業員の皆様の強靭さ、高い技能、そして卓越性への揺るぎない姿勢に深く感謝しています。

今回の移行に伴い、USSK が日本製鉄グループの一員として力強い未来を築いていくと確信していま

す。日本製鉄は高度な技術力と品質への強いコミットメントを備えた、世界で最も高い評価を得ている鉄鋼メーカーの一つであり、その価値観は、USSK で長年にわたり培われてきた文化や強みと高い親和性を有しています。

また、今回の移行により、US スチールは米国事業とその成長戦略により一層注力していきます。日本製鉄の支援と、US スチールの優秀な従業員の力を得ながら、私たちは投資を加速し、競争力を強化し、次世代に向けて米国鉄鋼業のより強い未来を築いていきます。」

日本製鉄、US スチールおよび USSK は、地域の皆様、お客様、取引先の皆様、そして従業員の皆様をはじめ、これまで USSK を支えてこられたすべてのステークホルダーに、心より感謝申し上げます。日本製鉄グループは、今後も、優れた製品・サービスの提供を通じて、欧州の産業および社会の発展に貢献してまいります。

<USSK の概要>

- ・ 中東欧最大の鉄鋼メーカー
- ・ 沿革
1959 年 国営企業「東スロバキア製鉄所 (VSŽ)」として設立
1965 年 操業開始
2000 年 U. S. Steel による買収
2025 年 日本製鉄による U. S. Steel の買収 (日本製鉄グループへ)
- ・ 粗鋼能力 : 4.5 百万トン/年
- ・ 主要設備 : 高炉 3 基、熱延、冷延、焼鈍、ブリキ、亜鉛めっき、無方向性電磁 等
- ・ 従業員 : 7,573 人 [2025 年末時点]
- ・ 売上高 : €2.90 billion [2025 年実績]
- ・ 粗鋼生産量 : 3.22 百万トン/年 [2025 年実績]
- ・ 販売先 : 自動車、電機、容器、エネルギー、建設、サービスセンター 等

お問い合わせ先 : <https://www.nipponsteel.com/contact/>